

2022年4月21日

学術（大学）と職業（社会）との往還——

職業実践型教育プログラムの深化と展開

- ～ 職業統合型学習（WIL）の展開と質認定／サンドイッチ型とリカレント型 ～
- ～ 大学主体のコーオプ型教育（中長期インターンシップ）の深化 ～
- ～ BP・履修証明プログラムによるリカレント・リスクリング教育の展開 ～

【5月19日（木）開催】

ご参画・ご派遣のお願い

少子高齢化・グローバル化のなかで、ICT・AI パワーがさらなる“社会と産業”の大変革を加速させております。各大学等におかれても、時代・地域の人財・教育ニーズに応えるべく、産業界・専門職団体・NPO・行政等との連携・協働を深め、教育のコンテンツ・履修システムの“構造変革”に精励されていることと拝します。

また、今次の“新型コロナウイルス禍”で取り組んだオンライン授業・反転授業等は、大学教育システムの新たな可能性を拓くものといえましょう。

大学学部・大学院、短大学科・専攻科、高専におけるキャリア・職業教育は、コーオプ型教育・中長期インターンシップの本格展開によるサンドイッチ方式が有効となります。また、卒業後のリカレント・リスクリング教育は職業実践力育成プログラム（BP）や履修証明プログラムの多彩な活用が求められます。

学術（大学）教育と職業（社会）体験・訓練を往還する職業統合型学習（WIL）への大学サイドの主体的な創意工夫が急務といえます。大学と職場を柔軟に移行・接続し、トランスファーするためには、複眼的な「学位・資格枠組み（NQF）」の日本版構築の具体化が求められております。

本セミナーでは、長年にわたり、キャリア・職業教育分野における調査・研究のフロントランナーでおられる、前・九州大学第三段階教育研究センター長、現・滋慶医療科学大学大学院教授の吉本 圭一氏をお招きし、全体情況の報告・論展とともに、個別大学における具体的取組みへの提言をいただきます。

なお、本セミナーの参加方式は、「当日会場参加」・「当日オンライン参加」・「メディア参加」の3形式をご用意しております。何卒、ご参画・ご派遣につき、ご高配のほど、お願い申し上げます。

また、ご関心の各位に本案内を転送いただけましたら幸いです。
パンフレット版（PDF ファイル）は下記よりご高覧願います。

<http://chiikikagaku-k.co.jp/kkj/seminar/220519.pdf>

学術（大学）と職業（社会）との往還 ——

職業実践型教育プログラムの深化と展開

～ 職業統合型学習（WIL）の展開と質認定／サンドイッチ型とリカレント型 ～

～ 大学主体のコーオプ型教育（中長期インターンシップ）の深化 ～

～ BP・履修証明プログラムによるリカレント・リスキリング教育の展開 ～

■講師

吉本 圭一 氏 / 滋慶医療科学大学 大学院医療管理学研究科 教授

日本職業教育学会 会長

日本インターンシップ学会 会長

■内容

※ 職業実践的アプローチとしてのBPと専門職大学等への展開／地域・職業の現場との協働

※ 学術と職業の複眼的な学位・資格枠組み（NQF）の世界展開～東アジア・日本は／質認定

■講義テーマ・項目

●13：00～13：40

1. 職業実践的アプローチとしてのBP制度

- (1) 中教審「キャリア教育・職業教育答申」の複線型体系提起
- (2) 専門学校の職業実践専門課程から大学のBPと専門職大学等への展開
- (3) 「グランドデザイン答申」と機能的分化
- (4) 学修成果への焦点化と内部質保証

●13：50～14：30

2. BP制度の展開と質保証

- (1) 職業実践的な教育とリカレント学習
- (2) 地域・職業の現場にある文脈知
- (3) 地域・職業ステークホルダーの参画するガバナンス
- (4) プログラムと制度の柔軟性と「質の認定」

●14：40～15：40

3. 学術と職業の複眼的な学位・資格枠組み（NQF）

- (1) グローバル化と学位・資格枠組み（NQF）の世界展開
- (2) 日本と東アジアにおけるNQFへの挑戦
- (3) 学術と職業の往還によるコンピテンシー形成と柔軟な接続・移行
- (4) 第三段階教育の複眼的アプローチと「質の認定」

●15：50～16：30

4. 職業統合的学習（WIL）活用によるBPプログラムの多様な展開と「質の認定」
- (1) サンドイッチ型学習モデルとしての中長期インターンシップ・コーオプ教育
 - (2) リカレント学習モデルとしてのBP・履修証明プログラム
 - (3) 滋慶医療科学大学大学院の学位プログラムと業界研究・研修を通じた連携事例
 - (4) 職業実践的アプローチへの協働と「質の認定」

~~~~~

■ 日時・会場・参加費

○日 時：2022年5月19日（木） 13：00～16：30

○会 場：イズミレンタル会議室（東京・平河町）  
千代田区平河町 1-7-11 第二大盛丸平河町ビル  
東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口徒歩5分  
東京メトロ有楽町線「麴町駅」1番出口徒歩7分

※ 受講証及び会場の地図の送付をもって参加申し込みの完了となりますので、必ずご確認ください。

○参加費：

- |                      |            |                |
|----------------------|------------|----------------|
| A. 当日対面またはオンライン参加    | ご一名（資料代含む） | 28,000円(税込)    |
| B. メディア参加（資料・音声CD送付） |            | 30,000円(送料、税込) |
| C. 高等教育同人            |            | 14,000円(税込)    |

※当日オンライン参加は、ウェブ会議システム「Zoom（ズーム）」を使用予定です。

※メディア参加とは、開催後に当日配布資料及び音声CDをご送付する参加形式です。

※当日対面またはオンライン参加の予定で、さらに音声CDをご希望の方は、その旨お伝えください。別途「CD代」をご案内いたします。

■ 申込方法・支払方法

お手数ですが、「案内パンフレット」をご覧ください

<http://chiikikagaku-k.co.jp/kkj/seminar/220519.pdf>